

田子町ビジネスチャレンジ支援事業費補助金 活用事例レポート

挑戦者の声 Vol.2

やまだ しんいちろう
有限会社山田洋品店 山田 慎一郎 さん

補助対象事業

令和元年 田子町新ご当地グッズ商品化に向けての試作とテスト販売
令和 2年 「山田子」の新商品開発 キャップ製作、SNSプロモーション
令和 3年 三八地方広域グッズの開発と販路開拓
令和 5年 布ものお土産商品の開発とテストマーケティング
令和 6年 キャラクター商品の開発とテストマーケティング



田子発のアパレルブランド “山田子YAMADACCO”を会社の柱にしたい

補助金制度を何で知りましたか？

「まちの仕事帳」で知りました。様々な町の支援があるなかで、商工業者に対する支援制度ができたことに驚きました。「稼ぐ」につながる補助金ができるとは！」

活用に至ったきっかけは？

やってみたかった商品開発が補助対象事業が対象になっていたからです。

田子町で挑戦する人を応援します！

田子町ビジネスチャレンジ支援事業費補助金制度 活用事例レポート

補助金活用後現在の事業に影響がありましたか？

会社の売上がアップしました。また企画開発した商品の発売に際しネットニュースになりSNSなどを通じて周知され自社ブランド“山田子YAMADACCO”の認知されました。
(三八キャップ)

活用したことで地域に貢献できたことは？

自社ブランド“山田子YAMADACCO”の商品を購入しに町外からのお客様が増えました。



ご自身の事業によって田子町の課題解決に寄与したいことは？

まだまだ、貢献までには至りません。

田子町を離れて暮らす方たちが故郷を思い出し、開発した商品を身に付けてくれて嬉しく思います。これからも “山田子YAMADACCO”のコンセプト”故郷を着る”で地域を盛り上げていければと思っています。

この制度と支援について聞きました。

事業者の事業成長に必要な補助金制度の改善点は？

制度の見直しが柔軟で補助対象事業の明確化と拡大などから、新たな事業へのチャレンジが広まりつつあると思います。

これからも商工業者の仲間が田子町で事業を続けるためには、必要な制度だと思っています。



新たなチャレンジを経験し今後必要な商工業支援は？

バイヤーとつながる機会や、小規模事業者の販路開拓の事業や取り組みが可能か検討してもらいたい。